

## 議 題

### 指定管理者制度の問題点・課題等についての対応策の検討

#### 【検討テーマ】

#### 1 指定管理者の裁量の範囲と施設の公共性の確保

指定管理者制度は、指定管理者の裁量を広く認め、民間ノウハウを活用し、創意工夫による利用者サービスの向上と経費の削減を目的としている。

施設の目的を達成しながら、指定管理者が裁量を発揮できる制度になっているか。

#### 2 適切な指定期間の長さ

現在ほとんどの施設で、3年間の指定期間となっている。

競争性の確保と安定したサービスの提供の観点から、施設の特性に応じた期間設定の考え方を整理する。

#### 3 安全管理のあり方、県と指定管理者の役割とリスク分担

施設の安全管理と公共サービスの質の確保の観点から、県と指定管理者の各々の役割とリスク分担はどうあるべきか

#### 4 モニタリング・評価のあり方

公共サービスの質の確保や施設の安全管理、指定管理者の途中撤退・破綻の未然防止等のため、県はモニタリング・評価をどのように実施すべきか